

施政方針2015

まちづくりの

# 開花へ

平成27年度のまちづくりがスタートしました。

「住みたい・住んでよかった」と思えるまちづくりを目指して取り組む中逸町政。

長年の課題であった下水道特別会計の赤字解消、有明海沿岸道路の長洲町までの延伸決定、町内企業における工場施設の増設や事業拡大などの動きも見えてきました。

長洲町のまちづくりは、少しずつ大きな花を咲かせ始めました。

町民一体となって長洲町発展の礎を築いていきます。

# まちの予算 2015

本年度の当初予算が3月町議会で可決されました。  
特別会計を含めた全会計の予算規模は、総額125億円となります。

予算総額  
**125億円**

# 施政方針

(抜粋)

**平** 成27年第1回長洲町議会定例会の開会にあたり、本年度の施政方針としてここに表明し、町民の皆さんに町政へのご理解とご協力をいただきたいと思います。

今日の社会情勢に目を向けると、安倍政権における「アベノミクス」の効果により、経済状況は緩やかに上昇し、有効求人倍率や雇用状況も回復の兆しが見えてきているところですが、少子高齢化の急速な進展と、それに伴う社会保障費の増加、また、地方における人口流出や基幹産業である農水産業の衰退など、国だけでなく、地方の回復もまだまだ厳しい状況です。

**地** 方創生とは、地方自治体が活力を創り出すため、さまざまな取り組みを行うもので、町でもこのチャンスを活かした、宅地開発や子育て支援を中心とした『定住促進』と、

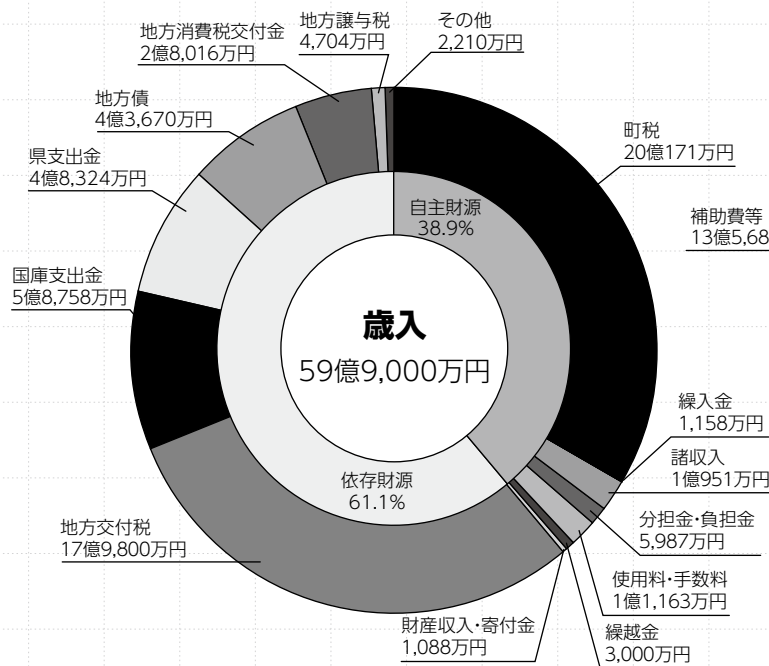
町の資源である農水産業を盛り上げ、個性と魅力あふれるまちづくりを展開していきたいと考えています。今後、国や県の動きに習いながら、地方創生に取り組む方向性となる「長洲町版総合戦略」を、町議会議員をはじめ「産官学金労」と言われる各関係者と一体となって策定し、町の「地域特性」や「可能性」を活かした「地方創生」に取り組んでいきます。また先日には、国の一般会計予算として、過去最大の予算規模となる9兆3420億円が計上され、経済再生と財政健全化を推進するための予算が示されました。

**今** 回の国家予算は、地方創生をはじめ、子育てや介護などの社会保障費の充実が図られるなど、地方が地域の活力を創出できる予算配分となっております。町でも、国の事業や施策に基づきながら、第5次長洲町総合振興計画に沿って、町民のニーズに対応した予算編成を行いました。

長年の課題だった下水道特別会計の赤字が解消され、有明海沿岸道路の長洲町までの延伸が決まりました。また、町内企業における工場施設の増設や事業拡大の動きなどが見えてきております。これからは、町民一体となって地方創生に向けた各種事業に取り組み、定住促進に向けた事業を展開していくなど、町のさらなる発展のための礎を築く年になるものと考えております。

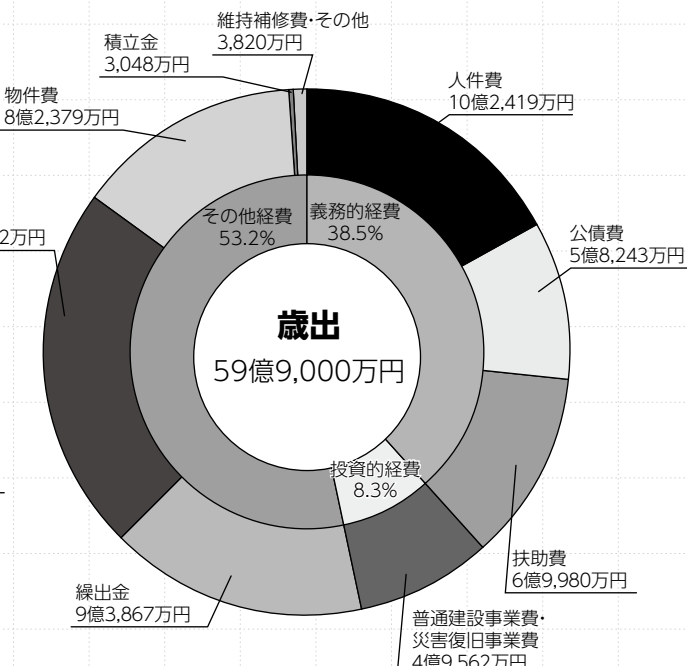
## 歳入 Revenue

歳入財源のうち約1/3を占めている町税は、固定資産(土地・家屋)の評価替えの基準年度にあたり、前年度比△3.4%減の20億171万円となります。



## 歳出 Budget spending

子ども医療助成費(中学校3年生まで)やインフルエンザ予防接種などの費用のほか、道路・橋梁の改修工事に必要な予算を計上しています。



## 特別会計

会計名	予算額	前年度比
国民健康保険特別会計	23億7,630万円	9.5%
介護保険特別会計	16億6,950万円	△3.2%
後期高齢者医療特別会計	1億8,700万円	△0.4%
公共下水道特別会計	15億5,200万円	42.4%
浄化槽施設整備事業特別会計	1,500万円	0.0%
水道事業会計	収益的収支	2億4,392万円 3.0%
	資本的収支	4億3,789万円 △19.8%

特別会計とは、特定の収入を持って特定の支出に充てるような事業に対して、その支出と収入を明確にするために設けられるものをいいます。



# 主要事業



I Have A Dream !!



Chapter

# 01

# 未来を拓く人づくりを目指す夢のあるまち

子どもたちが学び、すこやかに育ち、文化、芸術活動やスポーツ活動が盛んに行われるまっつづくり

## ○ICTまちづくり推進事業

・136万円 (まちづくり課)  
公民館や介護予防拠点施設を中心とした地域コミュニティの形成と地域交流のため、昨年度3カ所の介護予防拠点施設に加えて新たに3カ所介護予防拠点施設に光回線を導通し、情報基盤の整備を進めます。

## ○放課後子ども教室推進事業

・253万円 (生涯学習課)  
放課後の教室などを活用して、児童が地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを行います。

## ○学校図書購入事業

・183万円 (学校教育課)

## ○学校推進員設置事業

・695万円 (学校教育課)  
読書活動の充実や学校業務の推進を図るため、各小中学校に学校教育推進員支援員を配置します。

## ○夢の教室(小中学校)

・145万円 (学校教育課)  
元プロサッカー選手やオリンピック選手などを招いて夢を持つ大切さを学びます。

## ○宇佐市交流促進事業

・26万円 (学校教育課)  
大分県宇佐市長洲中学校と、同名でつながる交流を行います。

## ○外国青年誘致事業

・1070万円 (学校教育課)  
ALT2人により、子どもたちの英語力向上を図ります。

## ○特別支援員設置事業

・1490万円 (学校教育課)  
小中学校で特別に支援が必要な児童・生徒を支援する特別支援教育支援員を設置します。

## ○熊本型授業推進事業

・1070万円 (学校教育課)  
「知能検査」と「基礎学力調査」を実施し児童生徒の個々に対応する個人内評価および全国基準に照らして客観的な把握を行い「基礎学力」の向上を図ります。

## ○ながす未来館指定管理者委託事業

・3847万円 (生涯学習課)

## ○総合スポーツセンター指定管理者委託事業

・3955万円 (生涯学習課)

## ○ブックスタート事業

・26万円 (生涯学習課)

# 02

# 人と人が支え合う希望あるまち

人と人が共に支え合いながら、子どもから高齢者まで、安心して生き生きと暮らせるまっつづくり

## ○子ども医療費助成事業

・6820万円 (子育て支援課)  
中学生までの子どもにかかる医療費の一部を助成することにより、健康の保持および健全な育成と子育て支援を図ります。

## ○健康診査・保健指導事業

・2540万円(福祉保健介護課)  
生活習慣病を予防し、健康増進を目的に各種健診・検診を実施します。

## ○遠隔健康相談システム活用事業

・400万円 (福祉保健介護課)  
公民館、介護予防拠点施設と保健センターを光回線でつないだ相互通信により、遠隔地での健康相談などを実施します。

## ○放課後児童健全育成事業

・1926万円 (子育て支援課)  
留守家庭の子どもに、放課後の遊び場や生活の場を提供することで、その健全な育成を図ります。

## ○予防接種事業

・4184万円(福祉保健介護課)  
定期接種の他、おたふくかぜ、ロタ、風しん、インフルエンザなどの任意接種に対して費用の一部を助成します。

## ○母子保健対策事業

・1670万円(福祉保健介護課)  
妊娠前から産後の母子への健康保持と増進を図るための保健事業(健康診査、保健指導)を行います。

## ○歯科保健対策事業

・254万円 (福祉保健介護課)  
むし歯予防として、乳幼児のブラッシング指導、フッ化物塗布・洗口、小中学生のフッ化物洗口など、口腔保健の向上に努めます。  
また、妊婦の歯周疾患検診を実施し、早産予防などを行います。

## ○町立保育所運動教室事業

・98万円 (子育て支援課)  
年中・年長の児童に対してさまざまな運動プログラムを実施します。

## ○地域の生活困窮者支援のための共助の基盤構築事業

・954万円 (福祉保健介護課)  
安心して暮らせる思いやり・助け合いのある地域社会づくりを目指して、ひとり暮らし高齢者の見守り体制や、高齢者や障がい者を地域で支えていく体制の構築に取り組みます。

## ○臨時福祉給付金給付事業

・3026万円(福祉保健介護課)



# Chapter 03 地

## 地域の資源を生かす活力あるまち

地域の地場産業が、それぞれの特徴を生かしながら、その魅力を発揮することができるまちづくり

### ○駅南側開発ビジョン等に関する調査業務

・1152万円 (まちづくり課)  
開発のビジョンなどを作成し都市計画の見直しなどの手法を調整・検討し、定住化の促進を図ります。

### ○ぐるっとながすスタンプラリー事業

・210万円 (まちづくり課)  
町内飲食店などを周遊するスタンプラリーを行うことにより、地元消費を推進し、地域活性化を図ります。

### ○プレミアム商品券発行事業

・2372万円 (まちづくり課)  
町内商工業の活性化のため、プレミアム率を20%に引き上げて、商品券発行事業費の補助を行います。

### ○農業基盤整備促進事業

・611万円 (農林水産課)  
農作物の生産性向上のため、向野地区の暗き排水整備補助を行います。

### ○強い農業づくり交付金事業

・6350万円 (農林水産課)  
ミニトマトの生産性向上のため、ビニールハウス建設の補助を行います。

### ○生産部会育成振興事業

・42万円 (農林水産課)  
各農業生産者で構成される生産部会の取り組みを支援します。

### ○金魚養殖業調査研究事業

・50万円 (農林水産課)  
金魚養殖業の活性化に向けて、長洲金魚の新品種の開発・研究と販路拡大を図ります。

### ○アサリ漁獲高向上支援事業

・527万円 (農林水産課)  
長洲海岸地先のアサリ資源の回復や水産資源の保全を行い、水産物の漁獲高・品質向上を目指します。

### ○企業等連絡会議事業

・10万円 (まちづくり課)  
町内企業や管内の高等学校、行政機関の交流・情報交換を通じて、地域経済の活性化に努めます。

### ○金魚と鯉の郷広場内トイレ等建設工事

・3216万円 (まちづくり課)  
金魚と鯉の郷広場内屋外トイレを明るく清潔に改修することにより、地元住民や来訪者等の憩いの空間の創出を図ります。

### ○長洲町地域交流合宿等応援事業

・120万円 (まちづくり課)  
学生合宿などの誘致を推進し、長洲町を訪れる人の増加や地域活性化を図ります。

### ○観光推進事業

・428万円 (まちづくり課)  
「ふれきんちゃん」を活用した、町の魅力発信や「ものづくり体験」を通じて木育の推進により、長洲町の知名度の向上を図ります。



# Chapter 04 安

## 安心して生活できる安全のあるまち

交通安全防災体制を整備し、これからも町で安全安心して暮らしていけるまちをめざします。

### ○防犯灯設置等補助事業 (LED化)

・90万円 (総務課)  
各行政区に設置されている防犯灯(蛍光灯)を、LED防犯灯に取り替える場合の取り替え費用の一部を補助します。

### ○消防積載車および小型ポンプ購入事業

・1068万円 (総務課)  
消防団に配備する積載車及び小型ポンプの計画的な更新を行います。

### ○火の見やぐら補修事業

・157万円 (総務課)  
町消防団第9分団の火の見やぐら撤去およびホースポールの新設を行います。

# Chapter 05 快

## 適な暮らしができる安心のあるまち

日常生活を快適に暮らせる生活基盤の整備とともに、環境に配慮した、環境にやさしいまちづくり

### ○老朽危険空家等除去事業

・100万円 (まちづくり課)  
老朽危険空家などを除去し、町民の安全で安心な生活環境の確保と地域の活性化を図ります。

### ○みなと憩い広場(仮称)整備事業

・1333万円 (まちづくり課)  
地域に関する情報提供など魅力ある港づくりのため、長洲港周辺の港湾施設を利用して、みなと憩い広場(仮称)の整備を行います。

### ○町道等整備事業

・4950万円 (建設課)  
安全かつ円滑な交通ができるように計画的な道路整備を進めます。

### ○橋梁等整備事業

・3920万円 (建設課)  
安全に橋梁を利用するために、橋梁点検の結果を基に計画的に傷んだ箇所の補修を行います。

### ○ごみ減量化推進と分別リサイクル推進事業

・5045万円 (住民環境課)  
上水道未整備区域居住世帯へ、安心・安全な水資源を確保するため、井戸水の水質検査費の補助を行います。

### ○上水道未整備区域飲用水水質検査補助事業

・16万円 (住民環境課)

### ○長洲斎苑火葬炉設備改修事業

・1070万円 (住民環境課)  
長洲斎苑火葬炉設備の計画的な改修を行います。

# Chapter 06 み

## みんなの力で未来へつなぐ協働のあるまち

住民と行政の信頼関係を築き、誰もがまちづくりに参画し、開かれた町政運営ができるまちづくり

### ○一区二職員制度事業

(総務課)  
町職員を地域担当職員として各区域に配置し、地域とのパイプ役として、地域の課題解決と地域活動のさらなる活性化を図ります。

### ○花いっぱい運動支援事業

・108万円 (まちづくり課)  
地域団体が行う花いっぱい運動にかかる費用の一部を助成し、地域の景観美化と地域のコミュニティ形成を推進します。

### ○長洲町地域創生推進事業

・505万円 (まちづくり課)  
各行政区の創意工夫に富んだ活動を推進していくための支援を行います。